



夢を語ろう、手をつなごう。

しののめ信用金庫

NEWS RELEASE

2024年11月8日

しののめ信用金庫 上半期決算概要を公表

当期純利益は前年同期比 47 百万円増加し 966 百万円を計上

- ▼ しののめ信用金庫（理事長 横山 慶一）は、令和 6 年度上半期決算概要を公表した。
- ▼ 当金庫は、信用金庫の原点である中小企業の支援に邁進するために地域やお客様の課題を解決し得る様々なソリューションメニューをご用意し、事業の継続や新たな事業展開を後押ししております。事業承継や多様な経営課題を解決するために設立した投資専門子会社「しののめキャピタル株式会社」の活動や、地域内事業者のマッチングにより本質的な課題解決を図ることを目的とした「しののめビジネスマッチングサービス」も定着してきており、今後についても金融面と本業面の両面において地域のお客様の支援に取り組むことが重要であるという方針を徹底いたします。
- ▼ 損益について
経常利益については、預金利息や人件費が増加したものの、有価証券利息配当金を含む資金運用収益や、お客様への本業支援に関わる手数料などの役務取引等収益が増加したことにより、前年同期比 2 百万円増加しました。
当期純利益は前年同期比 47 百万円増加し 966 百万円となりました。本業の収益力を示すコア業務純益は前年同期比 17 百万円減少し、1,508 百万円となりました。
- ▼ 自己資本比率は国内基準で求められている 4%を上回る 8.48%（前年同期比 0.25%上昇）となりました。
- ▼ 金融再生法に基づく開示債権（不良債権）は、20,380 百万円、その内訳は「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」が 2,611 百万円、「危険債権」が 13,580 百万円、「要管理債権」が 4,188 百万円。不良債権比率（金融再生法に基づく開示債権比率）は、4.72%と低い水準です。



夢を語ろう、手をつなごう。

しなのめ信用金庫

NEWS RELEASE

前年同期（令和5年9月期）との増減を、主な開示項目ごとに表でまとめると以下のとおりです。

金額単位：百万円

開示項目	5年9月期	6年9月期	増減値	増減率
預金積金残高	1,056,921	1,064,598	7,676	0.72 %
貸出金残高	434,308	429,594	△ 4,714	△ 1.08 %
業務純益	1,246	1,057	△ 188	△ 15.15 %
実質業務純益	1,272	1,084	△ 187	△ 14.77 %
コア業務純益	1,526	1,508	△ 17	△ 1.15 %
経常収益	5,954	6,208	253	4.25 %
経常費用	4,648	4,898	250	5.38 %
経常利益	1,306	1,309	2	0.22 %
当期純利益	918	966	47	5.17 %
金融再生法に基づく 開示債権（不良債権）	19,888	20,380	491	2.47 %
開示債権比率 （不良債権比率）	4.56%	4.72%	0.16%	-

（計数については単位未満を切り捨てて表示しています）

本件に関するご照会は、下記までお問い合わせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

〒370-0851 群馬県高崎市上中居町 58 番地

しなのめ信用金庫 総合企画部 加藤

TEL 027-330-1175

FAX 027-326-5522

以上